



子育て・教育・福祉部会資料

施策2-1-1 子育てを社会全体で支える取組の推進

こども未来局
令和8年6月

資料をご覧ください上での注意事項

掲載している数値等は、6月1日（令和8年度川崎市政策評価審査委員会第1部会の開催日）時点のものであり、今後、修正・変更になる可能性があります。

施策の概要

概要

背景

取組

成果

まとめ

基本政策（1層）

子どもを安心して育てることのできるふるさとづくり

政策（2層）

安心して子育てできる環境をつくる

施策（3層）

子育てを社会全体で支える取組の推進

直接目標

地域で子育てを支えるしくみをつくる

主な事務事業

地域子育て支援事業

小児医療費助成事業

児童福祉施設等の指導・監査

子ども・若者未来応援事業

実施計画に位置付けた成果指標

概要 背景 取組 成果 まとめ

成果指標①

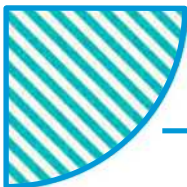
ふれあい子育てサポートセンターの延べ利用者数

算出方法	各年の「ふれあい子育てサポートセンター実績報告書」の実績値			
指標の考え方	地域で子育てを支えるしくみづくりに向け、育児の援助をしたい人と援助を受けたい人が子育てサポートセンターへ会員として登録し、会員相互により援助活動を行う事業を推進しており、その利用人数の推移を見ることで、取組の成果を測ることができる。			
指標の目標値	第1期策定時 15,665人(H26)	第1期目標 16,300人以上(H29)	第2期目標 16,600人以上(R3)	第3期目標 12,948人以上(R7)
目標値の考え方	本市における出生数は依然として高い水準にあり、子育てニーズも多様化してきている現状を踏まえ、計画策定時の値を上回る目標値を第1期計画期間の目標値とし、第2期計画期間以降については利用促進に向けた取組を推進することにより、第1期を上回る目標値を設定する。 【第3期実施計画策定時】第2期子ども・若者の未来応援プランの策定に伴い、見直した就学前児童数の推計値に対して、過去の当該事業の利用率を乗じた値を目標値として設定 第3期:16,600→12,948人			

成果指標②

地域子育て支援センター利用者の満足度

算出方法	「地域子育て支援センター利用者アンケート」における各質問項目(10段階)の平均値※10点満点			
指標の考え方	地域で子育てを支えるしくみづくりに向け、地域の中の親子で遊べる場づくりや子育てに関する情報提供、相談支援に取り組んでおり、地域でその役割の一翼を担う地域子育て支援センターの利用者の満足度の推移を見ることで、その取組の成果を測ることができる。			
指標の目標値	第1期策定時 8.9(H27)	第1期目標 8.9以上(H29)	第2期目標 9.0以上(R3)	第3期目標 9.1以上(R7)
目標値の考え方	在宅で子育てをする家庭を地域で支える取組として、多くの親子に、親子で遊べる場づくりや子育てに関する情報提供・相談支援を推進することにより、現状値以上とすることを目標とする。			



実施計画に位置付けた成果指標

概要

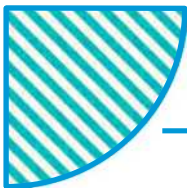
背景

取組

成果

まとめ

成果指標③ 地域における子育て支援活動の参加数(延べ数)				
算 出 方 法	区役所で行う乳幼児健康診査等での子育てボランティア活動の参加者(延べ数)			
指 標 の 考 え 方	子育てボランティアは、地域住民による子育て支援の活動であり、その活動の促進に向けた取組の成果を把握することができる。			
指 標 の 目 標 値	第3期策定時 627回(R2) ※第3期実施計画から 新たに設定	—	—	第3期目標 2,371回以上(R7)
目 標 値 の 考 え 方	地域で子育てをする家庭を地域住民が支えるための取組として、ボランティア活動の促進に取り組むことにより、過去4年間の実績平均を上回ることを目標とする。			

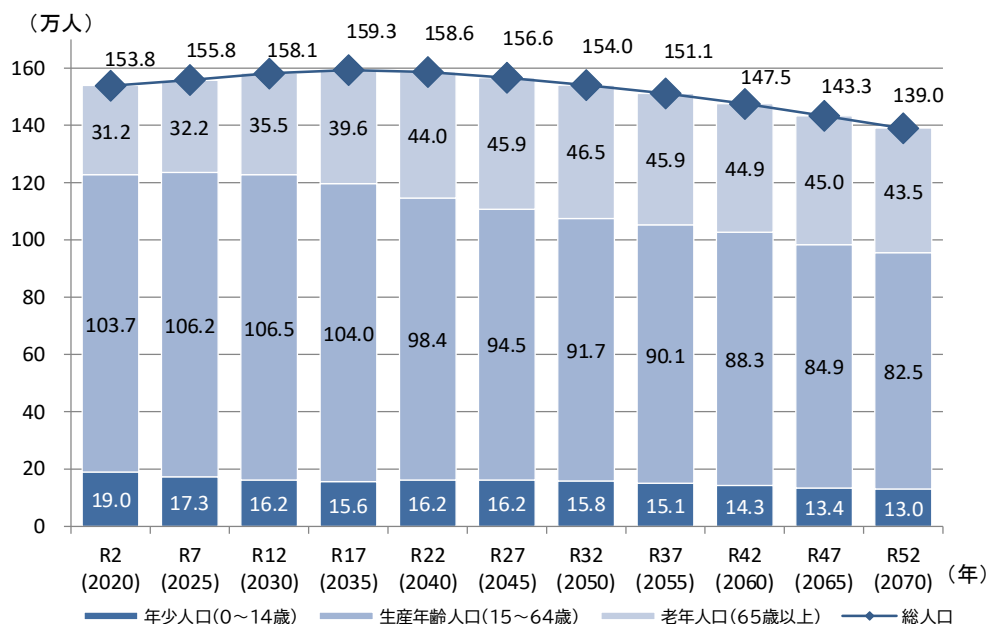


本市の社会状況①

概要 背景 取組 成果 まとめ

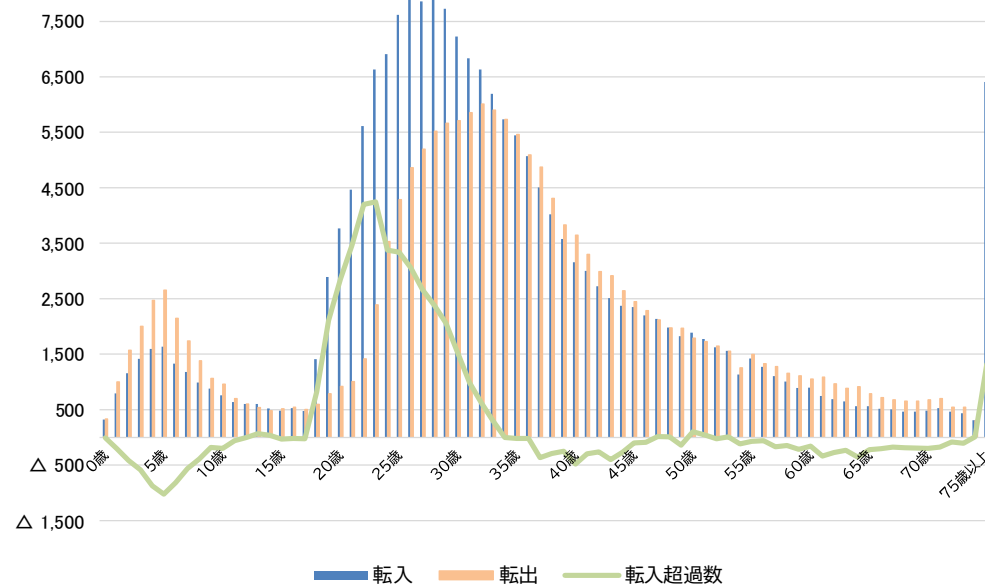
- 本市の人口は、令和6(2024)年10月に155.1万人となり、令和17(2035)年まで増加する一方で、年少人口は、令和2(2020)年をピークに、以降緩やかに減少すると推計
- 10代後半～20代は大幅な転入超過が続く一方で、いわゆる子育て世代は転出超過

図表1 将来人口推計(市)



資料:総務省 国勢調査、川崎市総合計画改定に向けた将来人口推計(令和7(2025)年5月)

図表2 年齢各歳別転入・転出人口及び転入超過数(市)



※転入人口・・・5年前の常住地が市外で現住地が市内の人口
 ※転出人口・・・5年前の常住地が市内で現住地が市外の人口
 資料:総務省 国勢調査



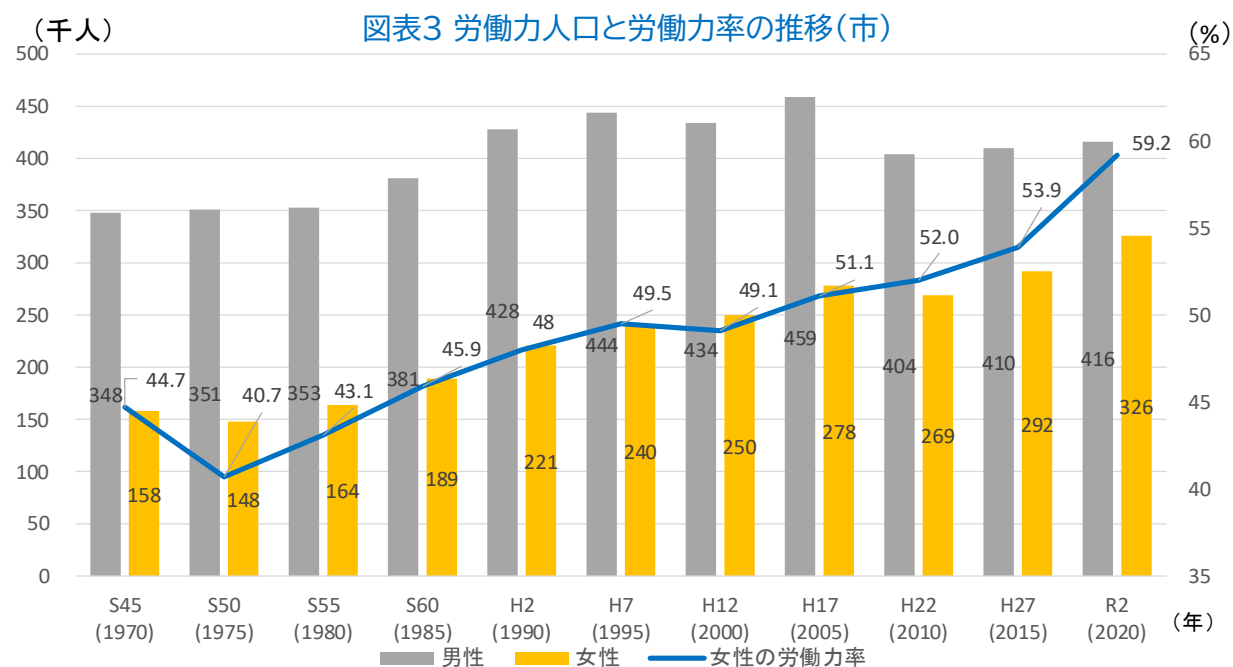
本市の社会状況②

概要 背景 取組 成果 まとめ

- 女性の労働力人口※₁は増加傾向
- 女性の労働力率※₂も上昇傾向で、令和2(2020)年時点では59.2%

※₁) 15歳以上の就業者(従業者と休業者を合わせたもの)と完全失業者(就業できず、求職活動の実績がある者)を合わせたもの

※₂) 15歳以上の人口に占める労働力人口の割合

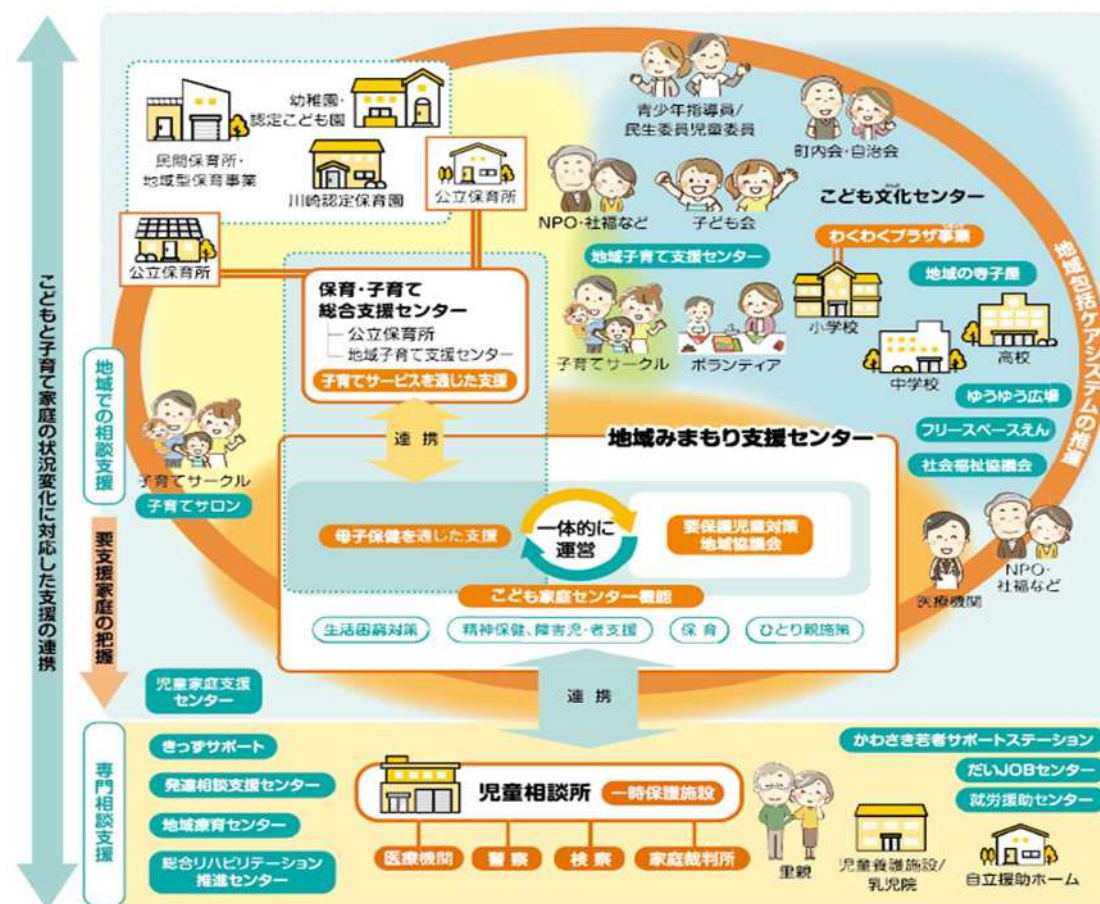


- 共働き世帯の増加や核家族化、地域との関係の希薄化などに伴い、子育て家庭の養育力の低下や社会からの孤立が危惧される中、子育てに不安や負担を感じる家庭を社会全体で支えるため、地域における子ども・子育て支援の取組を推進する必要があります。

「第3期川崎市こども・若者の未来応援プラン」の基本理念

概要 背景 取組 成果 まとめ

「未来を担うこども・若者がすこやかに育ち成長できるまち・かわさき」を基本理念とし、子ども・若者がすこやかに成長し、自分らしく社会生活を送ることができるよう、多様な主体がともに連携・協働しながら、地域がつながり、誰もが互いに助け合い・支え合うことができるまちを目指しています。

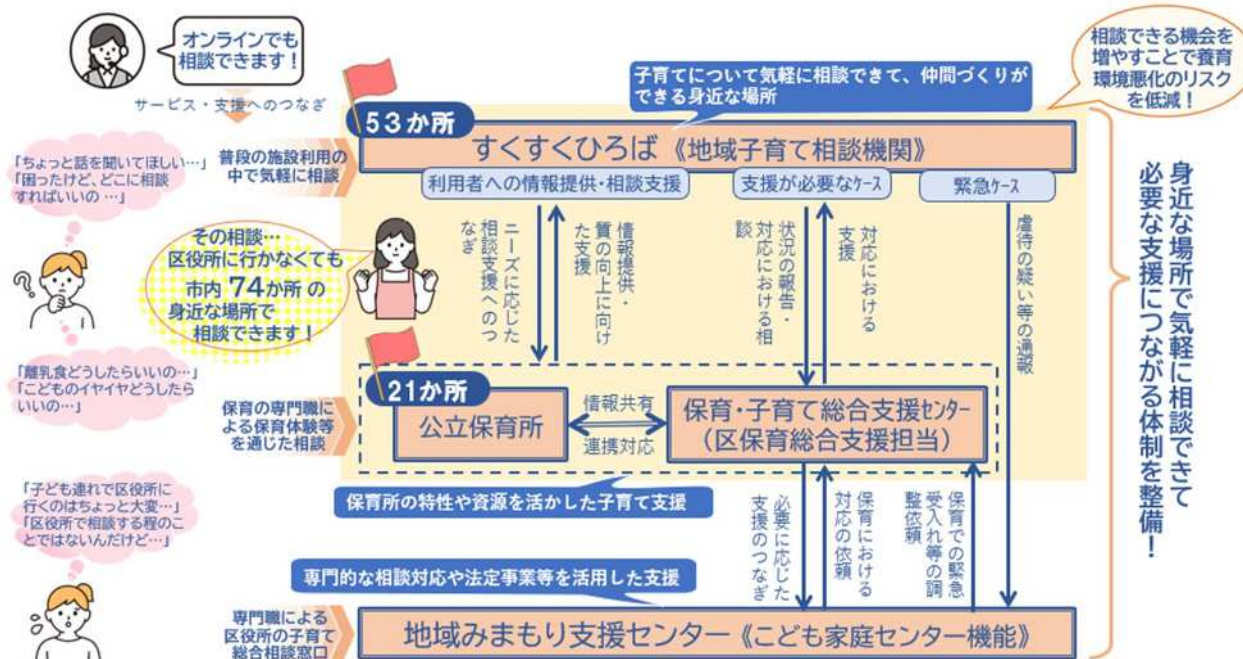


資料:第3期川崎市こども・若者の未来応援プランより抜粋

本市の取組①(本市の地域子育て支援体制)

概要 背景 取組 成果 まとめ

- 本市は20代～30代といった年齢の転出入が多く、子育て世帯は核家族世帯が主となっており、子育てに関する不安や悩みを親族や友人等に相談しづらい状況があると考えられます。
- 特に未就学児を育てる家庭では、情報不足や相談できる相手がいないことなどが課題となり、孤立感や不安感を抱え込むことに繋がるおそれがあることから、「保育・子育て総合支援センター」を地域の保育・子育て支援拠点として設置し、「すくすくひろば(地域子育て支援センター)」「公立保育所」や「地域みまもり支援センター」が相互に連携し、身近な場所で気軽に相談ができ、必要に応じて適切な支援につなげることができる相談支援体制の構築を進めています。



すくすくひろばの様子

令和7年度からすくすくひろばを「地域子育て相談機関」と位置づけ、「地域みまもり支援センター《こども家庭センター機能》」を補完する身近な相談機関として機能強化を図るなど、地域で子育てを支える支援体制構築を推進しています。

資料:第3期川崎市子ども・若者の未来応援プランより抜粋・一部補正

本市の取組①(地域子育て支援)

概要 背景 取組 成果 まとめ

- 本市では、市内53か所に、すくすくひろばを設置し、妊婦やパートナー、0～6歳の未就学児とその保護者が、身近なエリアで遊びや相談に利用することができる環境を整備しています。
- 「気軽な相談」「遊び場」「子育て世帯同士の交流」「地域活動の場」として市民に気軽に利用されるよう、令和7年度に愛称(すくすくひろば)を設定するとともに、各ひろばごとに多様な事業・イベントの実施や、リニューアルした「かわさき子育てアプリ」を活用した、イベント情報・おたよりの発信等を行い、利用者数・相談者数の増加に繋がりました。

すくすくひろばの利用実績

■利用者数の推移

	R3	R4	R5	R6	R7
利用者数	147,832	151,479	165,560	160,795	171,391

■相談者数の推移

	R3	R4	R5	R6	R7
相談者数	15,976	13,433	14,417	16,581	19,161

■事業・イベント内容の例

身体測定
お話し会・絵本貸し出し・絵本読み語り会
お庭であそぼう・水遊び
誕生会・リトミック・夏祭り

■相談内容の例

【発達】

- ・ ハイハイがまだできない
- ・ 周りの子と比べてできないことが多い
- ・ おむつがとれない
- ・ 言葉の遅れ、子育てに自信がない

【食事】

- ・ 食事量が少ない
- ・ 離乳食の進みが遅く心配
- ・ 離乳食の味付けについて知りたい
- ・ 卒乳のタイミング

【悩み・不安等】

- ・ 夜泣きの対応
- ・ 子どもの動きや自己主張の対応に疲れ
- ・ イヤイヤ期の対応
- ・ 誰かに話を聞いてほしい

- 遊びや活動を通じて、他の家庭や地域とつながるきっかけに
- スタッフが相談や見守りの中で専門的対応が必要なときは関係機関に丁寧に繋がります

本市の取組①(地域子育て支援)

概要 背景 **取組** 成果 まとめ

- 身近な相談機関として適切に対応できるよう、職員に対し毎年度テーマ別研修や、市と事業者との懇談会(意見交換や情報共有等)を実施するとともに、乳幼児期の多様なニーズに対応し、必要な場合には関係機関に適切に繋げることができるよう、関連施策・制度(発達相談、療育、母子保健、特別支援教育、児童相談所、保育等)に関する内容を学ぶ「発達相談支援コーディネーターフォローアップ研修」(オンライン)への参加により、サービス水準向上に向けて取り組みました。

■テーマ別研修の内容及び参加者数

	テーマ	参加人数	合計参加人数
R3	家庭における離乳食の進め方と保護者への支援について	31	65
	発達が気になる子どもたちへの理解と支援	34	
R4	地域子育て支援センターにおける感染症対策及び事故防止対策	38	77
	食物アレルギーをおもちのお子さんへの対応について	39	
R5	乳児の遊びと環境づくり	45	88
	保護者に対する相談援助	43	
R6	0歳児親子の支援	41	103
	地域子育て相談機関について	62	
R7	子育ての相談援助について	36	70
	パパへの子育て支援	34	

■発達相談支援コーディネーターフォローアップ研修への参加者数

	R3	R4	R5	R6	R7
参加者数	—	—	72	281	376

※令和3・4年度はコロナの影響により実施なし

本市の取組②(ふれあい子育てサポート事業①)

概要 背景 取組 成果 まとめ

- 育児の援助を行いたい方(子育てヘルパー会員)と育児の援助を受けたい方(利用会員)が、それぞれふれあい子育てサポートセンターに会員登録をし、会員同士で育児援助活動を行う制度です。
- 活動内容や活動条件の合う子育てヘルパー会員と利用会員をふれあい子育てサポートセンターがマッチングした後、子育てヘルパー会員と利用会員とが連絡を取り合い、いつどのような活動をするのかを相談して決定します。

■ふれあい子育てサポート事業の利用の流れ



- 制度の認知度向上に向けて、多様な機会(市政だより、アゼリア広報コーナー、デジタルサイネージ、関連する講座等での周知等)を活用した広報を行うとともに、ヘルパー会員獲得に向けて、より登録しやすい制度へ改善を図りました。(研修オンライン化、託児付き研修、利用会員の年会費廃止)
- 事業の質の維持・向上に向け、専門職による研修(年4回/新規登録者及び既存登録者)やヘルパー同士の交流会(地区ごとに年1回程度開催)を実施しました。
(病気・応急手当(医師)、子どもの食事と栄養(栄養士)、保育方法・安全・事故防止(保育士)、救命講習(消防))

■ヘルパー研修会の参加者数(新規登録者・既存登録者)

	R3	R4	R5	R6	R7
参加者数	87	106	93	92	77

■ヘルパー交流会の参加者数

	R3	R4	R5	R6	R7
参加者数	28	49	43	54	62

本市の取組③(地域における子育て支援活動)

概要 / 背景 / **取組** / 成果 / まとめ

- 各区役所の地域みまもり支援センターで実施している母子保健事業に、来所する子どもの見守りや保護者のサポートを行うボランティアを養成し、主に乳幼児健康診査や育児相談事業などで活動しています。
- 各区役所が毎年1回程度ボランティア養成講座を開催し、地域における子育て支援の人材の育成を行い、妊婦や子育て世帯に対する切れ目ない支援体制を構築しています。

乳幼児健診の様子



安全に受診できるようボランティアによる、みまもりを行っています。

身長・体重測定
時のみまもり

ベビーカーの
整理

会場のご案内

上のお子さん
への声掛け

待ち時間の
声掛け

本市の取組④(その他)

概要 背景 取組 成果 まとめ

- デジタル技術等を活用し、子育てに関する各種手続きのオンライン化など、ストレスフリーで子育てを楽しむ時間を創出するため『かわさき子育てアプリ』を令和8年1月にリニューアルし、子育て支援の充実を図りました。
- 令和8年9月からの小児医療費助成制度の助成対象の拡大、一部負担金の廃止に向け、川崎市小児医療費助成条例の改正を実施しました。

■ かわさき子育てアプリ すくすく

かわさき子育てアプリ

子育てを
もっと楽しく
もっと便利に
すくすく

2026年1月
リニューアル

『かわさき子育てアプリ すくすく』は、妊娠・出産から子育て期を楽しく過ごしていただくために必要な情報や便利な機能をお届けする、川崎市公式子育てアプリです。

妊娠・出産期の
手続きをラクラク
検索・申請

受診票の
入力・提出が
いつでも可能

地域の育児情報が
カンタンに手に入る

予防接種を
カンタン管理

子どもの
成長記録

かわさき子育てアプリ 検索

外国語でもご利用可能！英語・中国語・スペイン語などの12言語に対応しています。
This service supports 12 languages including English, Chinese, Spanish, etc.

App Store
からダウンロード

Google Play
でダウンロード

■ 小児医療費助成制度

(現行)

	0～小学校3年生	小学校4年生～中学校3年生	高校生年代
助成範囲 (通院)	保険医療費の自己負担分 未就学児：2割 小学生以上の児童：3割	保険医療費の自己負担分 で通院1回あたり500円を 超えた額（調剤は全額助成）	対象外
助成範囲 (入院)	保険医療費の自己負担分 未就学児：2割、小学生以上の児童：3割		

(令和8年9月～)

助成範囲 (通院・入院)	保険医療費の自己負担分 未就学児：2割、小学生以上の児童：3割
-----------------	------------------------------------

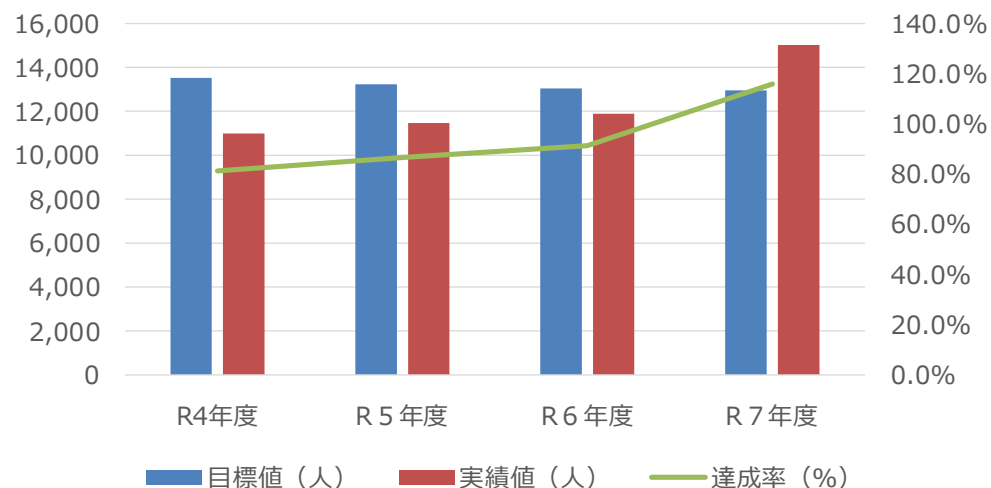
成果指標①の達成状況(目標達成)

概要 背景 取組 成果 まとめ

① ふれあい子育てサポートセンターの延べ利用者数

- 令和7年度のふれあい子育てサポートセンターの延べ利用者数は、15,016人となり、目標を達成しました。

ふれあい子育てサポートセンターの延べ利用者数の推移



	R4	R5	R6	R7
目標値(人)	13,523	13,234	13,036	12,948
実績値(人)	10,988	11,464	11,894	15,016
達成率(%)	81.3	86.6	91.2	116.0

成果指標①の成果分析

概要 背景 取組 成果 まとめ

① ふれあい子育てサポートセンターの延べ利用者数

- 会員総数は増加傾向にあるものの、利用会員の増加に比べてヘルパー会員及び両方会員の増加率は低く、ヘルパー会員が提供可能な時間・サービスと利用会員のニーズのミスマッチによりマッチング率が伸び悩んでいる状況があるほか、各会員の登録・利用に向けた手続等の負担感や、助け合いの制度の趣旨に沿った両方会員数が非常に少ないこと、制度の認知度が低いことから、引き続き、これらの課題を踏まえた制度改善に取り組んでまいります。

■会員数の経過

	R3	R4	R5	R6	R7
利用会員	770	754	876	1,084	1,502
ヘルパー会員	729	730	760	785	837
両方会員	8	7	7	11	11
計	1,507	1,488	1,643	1,880	2,350
活動件数	8,830	10,988	11,464	11,894	15,016

■ヘルパー会員紹介率（マッチング率）の経過

	R3	R4	R5	R6	R7
マッチング率	53.09	55.49	55.62	52.42	49.15

■利用内容の状況（上位のもの・令和6年度）

順位	内容	利用件数	順位	内容	利用件数
1	保育園・幼稚園の後	2,674	4	学童保育の前後	940
2	習い事の前	1,371	5	保護者の外出等	886
3	保育園・幼稚園の前	1,065	6	保護者の病気、その他急用の場合	656

成果指標②の達成状況(目標達成)

概要 背景 取組 成果 まとめ

② 地域子育て支援センター利用者の満足度

- 「地域子育て支援センター利用者の満足度」については、目標を達成しました。
- 引き続き、地域子育て支援センター職員向け研修や保育・子育て総合支援センターと連携した相談事例の蓄積・共有等、地域子育て相談機関として市民サービスの向上に取り組めます。

地域子育て支援センター利用者の満足度(10点満点)

	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
目標値(点)	—	9.1	—	9.1
実績値(点)	—	9.2	—	9.3
達成率(%)	—	101.1	—	102.2

成果指標③の達成状況(目標未達成)

概要 背景 取組 成果 まとめ

③ 地域における子育て支援活動の参加数(延べ数)

- 新型コロナウイルスの感染拡大によりボランティアの受入人数を制限していましたが、5類移行後も、感染症に罹患すると重症化しやすい妊産婦や乳幼児を対象にしていることから、感染の流行状況等を踏まえながら、活動内容や事業を調整して実施しました。乳幼児健診等のボランティア参加者数については、目標値を下回りましたが、令和7年度の実績は1,635人で、令和6年度を上回っており、実績は増加傾向にあります。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	1,325(人)	1,674(人)	2,023(人)	2,371(人)
実績値	1,391(人)	1,586(人)	1,563(人)	1,635(人)
達成率	105.0%	94.7%	77.3%	68.9%

その他成果(定性的な成果)

概要 背景 取組 **成果** まとめ

ふれあい子育てサポート事業

制度の認知度向上や利用・登録の促進

- 多様な媒体を活用した広報による制度認知度の向上とともに、登録しやすい制度への改善によりヘルパー会員の増加を図ることで一定の利用促進が図られ、地域で子育てを支える環境づくりに寄与しました。

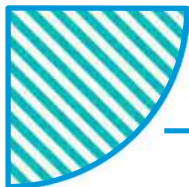
安全な制度運用と質の維持・向上

- 専門職による研修や交流会の開催等により、ヘルパー会員の質の向上を図り、安全な制度運用や、利用者が安心して利用できる環境づくりに繋がりました。

地域子育て支援センター事業

センターの利用促進及び機能向上のための取組の推進

- センター職員向けオンライン研修(年2回)及び意見交換を行う懇談会など、センター職員の知識・スキルの向上により、相談機関としての機能向上を図りました。
- センター利用の促進に向け、市政だより(3月特集記事)や電子媒体(かわさき子育てアプリすくすく等)を活用した情報発信、愛称付与など市民認知度向上が図られました。



その他成果(定性的な成果)

概要 背景 取組 **成果** まとめ

子育てに関する効果的な情報発信

子育てアプリのリニューアルによる情報発信を強化するとともに、子育て世帯の手続きの負担軽減、利便性の向上を図りました。

- 令和8年1月に「かわさき子育てアプリ すくすく」としてリニューアル
- スマートフォンで申請・届出機能、イベント予約機能や乳幼児健診手続きなど、妊娠から子育てまでの必要な手続きや検索が可能
- プッシュ通知による、健診やイベント等の情報発信



施策の達成状況

概要 / 背景 / 取組 / 成果 / まとめ

施策の達成状況

B 一定の進捗があった（目標未達成のものがあるが一定の進捗があった）

理 由

- ① 成果指標「ふれあい子育てサポートセンターの延べ利用者数」については目標を達成しました。令和2年度以降の新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少から回復が見られ、互いに支え合う子育て援助活動の取組によって、延べ利用者数やヘルパー会員の登録者数は増加傾向にあり、地域で子育てを支えるしくみづくりに一定の成果がありました。
- ② 成果指標「地域子育て支援センター利用者の満足度」については目標を達成しました。各センターにおいて年齢に応じた多様な講座・イベント等を実施するとともに、身近で気軽に相談できる相談機関としての役割を果たすなど、地域で子育てを支えるしくみづくりという直接目標に貢献できているものと捉えています。

【施策の達成状況区分】

- A 順調に推移した（目標を達成した）、B 一定の進捗があった（目標未達成のものがあるが一定の進捗があった）
C 進捗が遅れた（1期策定時を下回るものが多くあった）、D 進捗が大幅に遅れた（1期策定時を大幅に下回った）

施策の達成状況

概要 / 背景 / 取組 / 成果 / まとめ

施策の達成状況

B 一定の進捗があった（目標未達成のものがあるが一定の進捗があった）

理由

- ③ 成果指標「地域における子育て支援活動の参加数（延べ数）」については目標未達成となったものの、令和5年度の新型コロナウイルス感染症の5類移行後は、参加数が回復傾向にあると言え、子育て家庭を地域社会全体で支える仕組みに一定の効果をもたらしているものと捉えています。

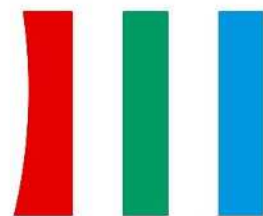
【施策の達成状況区分】

- A 順調に推移した（目標を達成した）、B 一定の進捗があった（目標未達成のものがあるが一定の進捗があった）
C 進捗が遅れた（1期策定時を下回るものが多くあった）、D 進捗が大幅に遅れた（1期策定時を大幅に下回った）

今後の方向性

概要 / 背景 / 取組 / 成果 / まとめ

- ① 保育・子育て総合支援センターと地域子育て支援センター、地域みまもり支援センターなど関係機関が相互に連携しながら、妊娠期から子育て期まで切れ目のない相談支援体制を構築し、子育て家庭を社会全体で見守り支える環境づくりを推進します。
- ② 地域子育て支援センター事業、ふれあい子育てサポート事業及び地域における子育て支援活動の推進等により、地域の多様な主体による活動の促進や繋がりづくりなど、互いに助け合い・支え合うことができる地域づくりを進めます。
- ③ ふれあい子育てサポート事業については、認知度向上に向けた広報の充実や各種手続(利用申込、援助日程の調整等)のオンライン化、ヘルパー会員の一層の確保など、利用者の多様なニーズへの対応や、ヘルパー会員が活動しやすい環境づくりなど、より利用しやすい制度へリニューアルすることで、地域住民が子育てを支え合う地域づくりに向けた取組を進めます。
- ④ 目標未達となった地域における子育て支援活動については、引き続きボランティアを養成し、乳幼児健診等の母子保健事業で活動できる場を確保し、妊婦や子育て世帯に対する切れ目のない支援体制を構築していきます。



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市